

次期一般廃棄物最終処分場について 説明会 質疑応答内容

日 時:令和8年2月12日(木) 午後7時00分から午後8時10分まで

場 所:麻溝公民館1階大会議室

【質疑応答】

○参加者 ●清掃施設課

○市は候補地にある堆積物の山も含めて整備するのか。税金で堆積物を処理した場合、畑としてキレイに使っている土地と比べ不公平感が出る。

●整備をする上での課題だと認識している。令和8年度も引き続き検討を行う。

○不動産業者が、土地を買い取っている動きがあるが、把握しているか。

●そうした動きは一部承知はしているが、現状では具体的な整備範囲が定まっていないため、用地取得はもう少し先となる。整備スケジュールのとおり進められるよう、基本計画を策定していく。

○農業委員会事務局と連携しながら進めてほしい。

○令和4年の説明会では候補地9が優位に感じたが、候補地8を選定した理由は。

●約4年かけて課題の整理を行ったことで、評価が変化したものがあったことなどを総合的に比較、検討した結果を踏まえ、市として選定したものである。

○地域振興策を考えるとあるが、具体的にはどういうことを考えているのか。

●麻溝地区まちづくり会議から要望書をいただいております。今後地域とワーキンググループを作り、一緒に検討していきたい。今年1月に市から要望書への回答を行った。

○整備範囲は示されていないが、市が買収する前に黒土を売る所有者が増え、全体が荒れてしまうことを懸念している。そういった動きに対して、市は対策や考えはあるのか。

●整備範囲を確定していないため、民地に制限は困難だと考えるが、農業委員会事務局や関連部局と連携し、対応できることは行いたいと考えている。

○最終決定はいつか。まだ、候補地が変わる可能性はあるのか。

●令和8年度に基本計画案を策定し、パブリックコメント等を経て9年度に決定となる。候補地8の範囲で基本計画を策定するため、市としては候補地を変えることは考えていない。

以 上